

目次

広報にかほ別冊 市政特別号 ～ 平成22年度予算・主要事業・財政事情 ～

第1章 P 4～5

予算の仕組み

自治体の予算ってどうなってるの？

ワシも
市政に参加じゃ！

第2章 P 6～7

市の予算（歳入）

財源（市税や国・県からの交付金、市債）



第3章 P 8～9

市の予算（歳出）

目的別、性質別の使い途

第4章 P 10～21

各種事業の紹介

平成22年度の主な事業

- | | |
|-----------------|---------|
| I 安心して暮らせる福祉のまち | P 10～12 |
| II 自然豊かで住みよいまち | P 13～15 |
| III 人と文化を育むまち | P 16～17 |
| IV 活力ある産業のまち | P 18～19 |
| V 人と情報が交流するまち | P 20 |
| VI 協働と自立のまち | P 20 |
| ○ 問合先一覧 | P 21 |

第5章 P 22～25

財政状況

財政判断指標	P 22～23
財政比較分析表	P 24～25

まえがき

平成22年度がスタートして2カ月が経ちました。まだまだ厳しい社会経済情勢が続いていますが、少しでも市民生活が豊かになるよう、活力ある地域社会の形成につながるよう、組織の総力をあげて各種施策に取り組んでいるところです。

現在、自治体には自主・自立性が求められています。社会経済情勢の変動や地方分権の進展による権限移譲等への即応、持続可能で安定した財政基盤の確立が必要とされています。

本市の将来像である「夢ある、豊かで、元気なまち」を築くため、「第2次にかほ市行財政改革大綱（平成22～26年度計画）」の着実な実施を基本に、にかほ市の22年度予算は、限られた財源を効果的かつ効率的に配分しています。

この予算は、市民の代表者で構成される市議会に提案し、審議され、承認を受けて成立したものでありますが、前例踏襲による事業の考え方をできる限り改め、すべての事務事業について、新たな視点でゼロから積み上げて編成しました。

にかほ市はまもなく合併から5周年を迎えます。これまでの5年間は旧三町間の一体感の醸成を図ることを基本に、市総合発展計画の策定など、市の基盤づくりを重点的に取り組んできました。

市政運営の2期目を迎えたことしは、これまで作り上げてきた基盤を、より強固なものとし、発展させ、市民1人ひとりが「安心安全に暮らせる地域」、高齢者にとって「やすらぎとおもいやりのある地域」、次代を担う若者や子どもたちが「夢や希望の持てる誇れる郷土」を市民と協働して創り上げたいと思います。

鳥海山と日本海に抱かれ、歴史と文化の香り高い「にかほ市」の更なる飛躍を願い、豊かで元気なまちをつくるため、ことしも全力投球で事業を展開します。

平成22年6月

にかほ市長 横山 忠 長